

再説明に向けた今後の準備作業等について (イージス・アショアの配備関係)



令和元年8月28日

防 衛 省

再説明に向けた準備作業

- 現在、再説明に向けた準備作業を行っているところですが、今後、むつみ演習場北西側に所在する**西台の標高を精緻に把握**するため、**現地での測量**を実施することとしています。
- 当該測量については、**部外委託により実施**することとしており、契約に向けて入札公告など必要な手続きを行う予定です。
- そのほか、**これらの調査結果などの部外専門家による検証を含め今後、丁寧に作業**を行ってまいります。

西台の標高に係る委託調査

➤ 目的

西台がレーダーの遮蔽になり得るところ、西台一帯において現地測量を実施することにより、**正確な標高を把握**するもの。測量により得られた情報を踏まえ、西台の遮蔽角を算出し、レーダーの運用において、メインビームが地表に当たらないことを客観的に示す資とする。

➤ 内容

- ✓ 西台一帯において**航空レーザ測量**を実施し、西台の中で最も高い標高値となる場所を特定
- ✓ レーダーと西台の間の**遮蔽角を算出**

➤ 期間

約2か月（契約手続きを含む）

航空レーザ測量に使用する航空機

【航空機】



（航空機下部のレーザ測量機器）



令和元年度予算の執行

- 令和元年度予算に計上したイージス・アショアを構成するレーダー（LMSSR）の取得及び標準設計について、今後、契約に向けて入札公告など必要な手続きを行う予定です。

※ 令和元年度予算には、**特定の配備地を前提とした経費は含まれておりません**。

➤ イージス・アショアを構成するレーダー（LMSSR）の取得

- レーダーのアンテナ本体、冷却装置、電源装置を取得するもの
 - ※ レーダー（LMSSR）を除くイージス・アショア本体（イージス・ウェポン・システム、通信装置等）2基の取得については、4月26日に米国政府とFMS契約を締結済み。

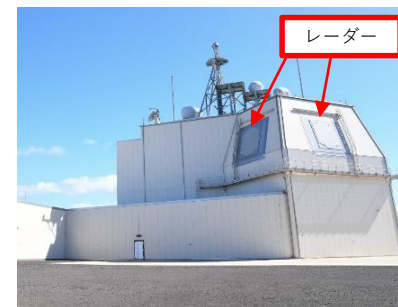
➤ 標準設計

- 特定の配備地を前提としない設計であり、施設の標準的な平面や断面等の図面を作成するもの

標準設計（イメージ）



※ 特定の配備地を前提とすることなく、建物の標準的な図面を作成



イージス・アショア



※ LMSSRは、米軍の本土防衛用弾道ミサイル防衛システムの次期警戒管制レーダー（LRDR）と同様の技術を使用（左の写真はLRDRの試作品）

（参考）令和元年度予算におけるイージス・アショア関連事業

- レーダーを除くイージス・アショア本体の取得経費（約1,382億円）2基分⇒契約済
- イージス・アショアを構成するレーダー（LMSSR）の取得経費（約351億円）2基分
- 標準設計経費（約7億円）
- 人材育成経費（約17億円）⇒契約済